

# 欧州特許条約における補正要件

## ～日米とは考え方が全く異なる欧州実務の本質を解説します～

日時  
平成28年 10月21日 (金)  
13:30～16:40 (開場13:00)

特許制度の国際調和が進められているものの、独自の特許制度やその歴史を有する日本、米国、欧州などの主要国において、国際調和を実務レベルで実現することは容易ではありません。例えば、PCT国際段階の補正が移行国の補正要件を満たさないため、国際段階の補正を反映せずに国内移行せざるを得ないことがあります。

主要国の補正要件を比較すると、日本や米国に比べて欧州は補正要件が厳しいと言われています。しかし、欧州では補正要件がどのように厳しいのか、補正の自由度を高めるために欧州明細書はどのように記載すべきか、という本質的な問題に対する答えを持ち合わせている実務家は極めて少ないのが現状です。また、本願と同じ基準で引用文献の開示内容を認定する欧州では、日本や米国に比べて少ない内容で引用文献の開示内容が認定されることもあります。特に化学分野では、日本や米国で新規性拒絶に用いられる引用文献に対して、欧州では新規性が認められることがあることはほとんど知られていません。

本セミナーでは、日本弁理士・欧州特許弁理士である日本人講師が欧州の補正要件の本質的な考え方をお伝えします。さらに、欧州だけではなく日本や米国にも出願することも考慮しつつ、欧州出願用明細書や基礎出願となる日本出願明細書の記載はどうあるべきか、構造系の事例を用いて説明します。また、化学系の事例を用いて引用文献の開示内容の認定の違いに基づく欧州特有の拒絶理由対応の一例を紹介します。

### 日本弁理士会会員の皆様へ

(一財)経済産業調査会は、日本弁理士会の継続研修を行う外部機関として認定されています。  
この研修は、日本弁理士会の継続研修として認定を申請中です。  
この研修を修了し、所定の申請をすると、3単位が認められる予定です。

講師: GLOBAL IP Europe (ドイツ・ミュンヘン)

日本弁理士・欧州特許弁理士

稲積 朋子 氏

グローバル・アイピー東京特許業務法人

日本弁理士・U.S. Patent Agent (Non-registered)

高橋 明雄 氏

グローバル・アイピー東京特許業務法人

日本弁理士

小磯 貴子 氏

参加料:各1名につき(資料代・消費税込)

特別会員	普通会員・ 知財会員	特許ニュース ご購読者	一 般
5,000円	7,000円	10,000円	15,000円

場 所:

銀座会議室(三丁目)2階A室

東京都中央区銀座3-7-10 松屋アネックスビル  
(東京メトロ銀座線・日比谷線銀座駅下車A12番出口  
より徒歩約2分)

## 欧州特許条約における補正要件 セミナースケジュール

### 第1部：欧州の補正要件（稲積講師）

日本や米国と異なる点にも着目しながら、欧州の補正要件の基本的考え方を説明します。

### 第2部：構造系の事例（高橋講師）

構造系の事例を用いて、欧州で補正の自由度を高めるための明細書の記載について、よい例と悪い例を比較しながら説明します。

### 第3部：化学系の事例（小磯講師）

化学系特有のポイントに着目し、特に拒絶理由対応時の引用文献の開示内容の分析や本願実施例に基づく補正の注意点を説明します。

### 第4部：まとめ

日本、米国、欧州の補正要件の違いを考慮した外国出願戦略について提言します。

最新のセミナー情報がご覧になれます  
<http://www.chosakai.or.jp/seminar/seminar-annai.htm>

経済産業調査会 セミナー

検索



最新のセミナー情報等を発信しています。是非、フォロー＆リツイートお願いします。

### 「欧州特許条約における補正要件」参加申込書（H28.10.21開催）

ご所属名・部課名	電話
	FAX
ご住所 〒	
参加者	
お名前	E-mail
お名前	E-mail
お名前	E-mail
備考欄	
申込先	<b>FAX : 03-3535-4884</b> E-mail : <a href="mailto:seminar@chosakai.or.jp">seminar@chosakai.or.jp</a>
	一般財団法人 経済産業調査会 〒104-0061 東京都中央区銀座2-8-9 電話 03-3535-4881

お申込時にいただきました個人情報につきましては、本講座の実施、運営に利用させていただくとともに、新刊書やセミナー・講演会等の各種ご案内など当会の事業活動に限って使用させていただきます。また、本講座の講師にお客様の「所属先」、「部署名(役職名)」、「氏名」等をお知らせさせていただきます。本件に関し、不都合がございましたらご連絡ください。